

2009年度VLBI共同利用の 方針

2009/9/2

VERAユーザーズミーティング

水沢VLBI

観測所 小林秀行

VERA観測時間最終目標

- 月間500時間 × 10ヶ月(保守2ヶ月、6,7月)
 - > 5,000 時間/年
 - プロジェクト観測 4,000 時間
 - 共同利用 400 時間
 - その他 600 時間

2009年共同利用の観測時間 見積もり

■ 全観測時間の10-15%

- 月間観測時間500時間×10ヶ月＝5,000時間
- 年間共同利用観測時間

-> **400時間**

VERA, 野辺山、鹿島 100時間

VERA 300時間

※野辺山は、2, 3, 4, 5月のみ

10, 11月は要交渉

共同利用の公募

- 22GHz、43GHz
- 2B、位相補償観測可能
- 全体 400時間
- 期間： 2009年12月—2010年11月
- VERA保守 6, 7月
- 7—8月、昼間の観測の質はたいへん悪い
- 野辺山・鹿島(100時間)
 - 野辺山は、2—5月
 - 鹿島は、8-10月が保守(TBD)

審査の方法

- 審査は3名（星、星形成、AGN、銀河）
 - ・今回は、日本人のみ
- 最終的にはプログラム小委員会で採択・時間の決定

2009年度共同利用について

- 2008年度と同じスキーム (VLBI運営小委員会、電波専門委員会)
- 観測周波数は22GHz・43GHz
- プロポーザルの締め切り 10月15日(木)
- 観測時間は、400時間(うち野辺山が入るのは最大100時間)

今後の議論

- VERA共同利用
 - 時間
 - 観測バンド 6. 7GHzは？
- 大学連携VLBI(国内VLBI)の共同利用
- データ共同利用
 - 現状は、観測後18か月でアーカイブ化
 - 自由に利用可能
- KVNと共同観測に対する共同利用